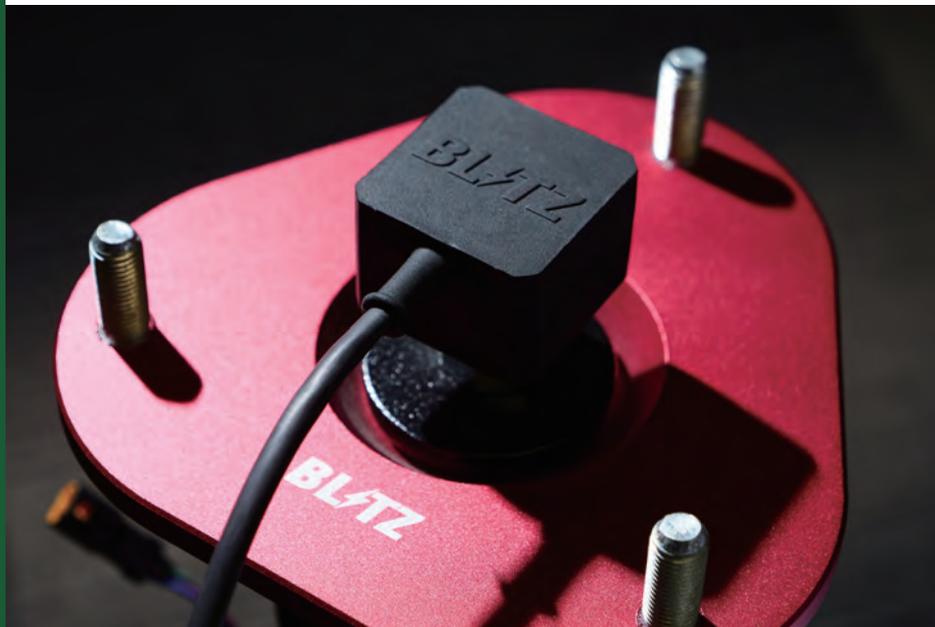


フルオートモードで 減衰力を自動的に調整

ミニバンやファミリーカーだって、サスチューンで車高を落としてカッコよくしたい。でも乗り心地は悪くしたくない。そんな悩みを解決してくれるのが、BLITZの全長調整式サスペンションと電子制御式の減衰力調整を組み合わせた車高調キットだ。

ショックアブソーバーの減衰力調整部にモーターユニットを取り付け、走行時の車速とGセンサーのデータを解析して独自のアルゴリズムにより電子制御で減衰力を自動調整する。



車高調を組んだあとも 電子制御化できる

ミニバンやファミリーカーの純正サスペンションは、どちらかと言えば万人向きのセッティング。乗り心地は悪くはないが、柔らかくて安定性があまり良くない。ハンドリングもいま

ひとつキビキビしていない。車高も高めでちょっとカッコ悪い。そんなふう
に思っている方はいることだろう。サ
スチューンで車高を落としてカッコ
よくし、ハンドリングも良くしたいけ
れど、乗り心地が悪くなるのは嫌だし、
第一、減衰力の調整とか、よくわから
ない、といった悩みもあるに違いない。

車高が低くても 家族が乗る時には 簡単に乗り心地重視に 変更できる



BLITZ
DAMPER ZZ-R Spec DSC Plus
トヨタ ノア／ヴォクシー(MZRA90W／ZWR90W／ZWR95W)用
価格：33万円

全長調整式サスペンション『DAMPER ZZ-R』に、電子制御式の減衰力調整装置『DSC Plus』を組み合わせた車高調キット。減衰力96/64/32段調整式で、車内のコントローラーにより簡単に減衰力の段数を変更可能。フルオートモード搭載により、乗車人数や走行状態から適切な減衰力に自動調整し姿勢を安定させることが可能だ。

そんな人にオススメしたいのが、ブリッツの車高調キット『DAMPER ZZ-R スペックDSCプラス』だ。

この車高調キットは、減衰力32段調整の全長調整式サスペンションと、電子制御式の減衰力調整装置を組み合わせたもの。車内から手動で好みの段数に簡単に減衰力調整ができるほか、フルオートモードを搭載しており、運転状況を判断してそのときに安定して走れる最適な減衰力に自動的に調整してくれる。

減衰力はスイッチで簡単に調整できるが、固定モードを事前に20種類まで入力しておけるので、走行状況や乗員状況に合わせて、簡単に好みの組み合わせに変更することが可能。たとえば、家族を乗せたときすぐにソフトな乗り心地に調整できる。

すでに『DAMPER ZZ-R』サスキットを装着している場合、あとから『DSCプラス』を追加装着して電子制御化することも可能。お財布と相談してステップアップするということも、いいかもしれない。

この車高調キットなら、サスの減衰力調整は面倒そうだと思う人もいるけど、あれこれ悩むことなくその魅力を楽しめるはず。カッコよく、快適に走りたいなら要チェックだ。

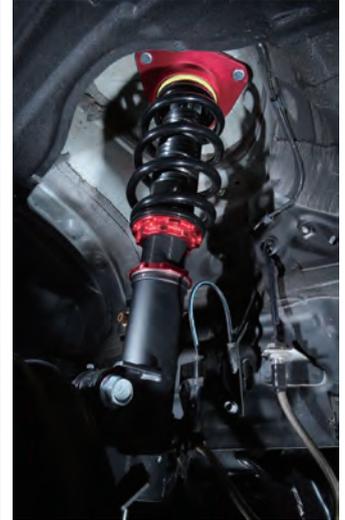
スポーティなイメージに変身



DAMPER ZZ-R Spec DSC Plusを組み込んだヴォクシー。ノーマル状態よりフロント36mm/リヤ39mmダウンしている。ホイールも17インチから19インチにアップしており、かなりスポーティなイメージになっている。



リヤサスペンション



フロントサスペンション



減衰力調整モーターユニット

試乗インプレ



基本は安定走行に自動調整

試乗は、おススメの固定モードとフルオートでチェックしてみた。ダイヤルを切り替えると、モーターユニットが動く音がして減衰力が変化するのわかる。街乗りスタンダード、ソフト、ハードの違いをハッキリと体感。おススメのスタンダードが個人的にも快適で気に入った。フルオートでは5分ほど走ると、初期値から段数が走行状況に応じて変化。目まぐるしく段数が変わるのではなく、走行状況が変わらない限り段数は変化しない。路面がいい状態でおとなしく走っていると、前後18段くらいまで段数が変化し安定した走行状態が得られた。路面状況が悪いと、それに合わせて安定走行するように段数が変化することも確認できた。変化量は好みで変更もできるので、少し慣れてきたらいろいろ調整してみるのも面白そうだ。

減衰力の調整は簡単



減衰力の調整は簡単。基本的に車内に設置したコントローラーのダイヤルを回して好みの段数を選び、ダイヤルを押すことで設定。あらかじめ前後の減衰力の数値を固定モードで20種類設定しておくことが可能。固定モードの組み合わせは、BLITZがおすすめる段数を車種ごとにWEBで公開しているので、参考にするといいだろう。

ノア・ヴォクシーのおすすめ固定モード段数



街乗り高速

前後16段と中間の数値。



街乗りスタンダード

前20段/後22段と少しソフト目のセッティング。



街乗りハード

前後14段とちょっとハードなセッティング。



街乗りソフト

前24段/後28段とかなりソフトなセッティング。



フルオート

初期値、前20段/後22段。ここから自動で段数が変化。



街乗り後席乗車

前22段/後26段とソフト目のセッティング。